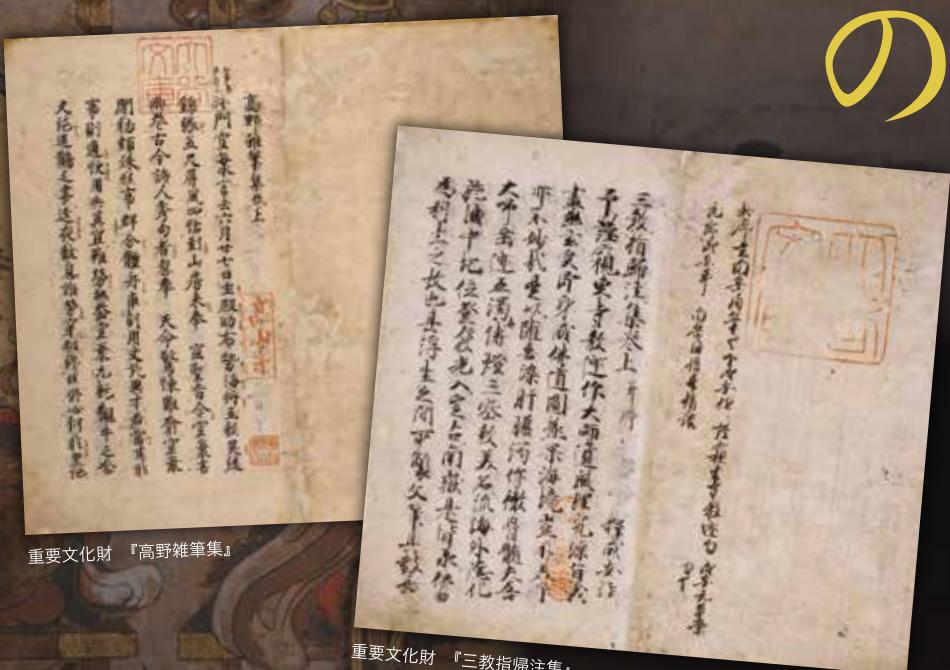


秋季企画展  
2017年度

# 大谷大学

## 博物館の 逸品

### 重要文化財 『三教指帰注集』 高野雑筆集



重要文化財『高野雑筆集』

重要文化財『三教指帰注集』

2017年  
9月5日火-9月23日土

休館日 日曜日・月曜日  
開館時間 午前10時~午後5時（入館は閉館の30分前まで）  
観覧料 無料

大谷大学博物館  
Otani University Museum

「空海像」「四所明神像」

併催 実習生展  
みやこ  
（宗之丞・文右衛門とめぐる夏・秋の旅）

京を旅する  
外交文書が語る  
「石山」合戦と本願寺

文字を見る—すがたとかたち—

# 大谷大学 博物館の逸品

重要文化財

## 『三教指帰注集』

## 『高野雜筆集』

本館には、十件の国指定重要文化財があります。

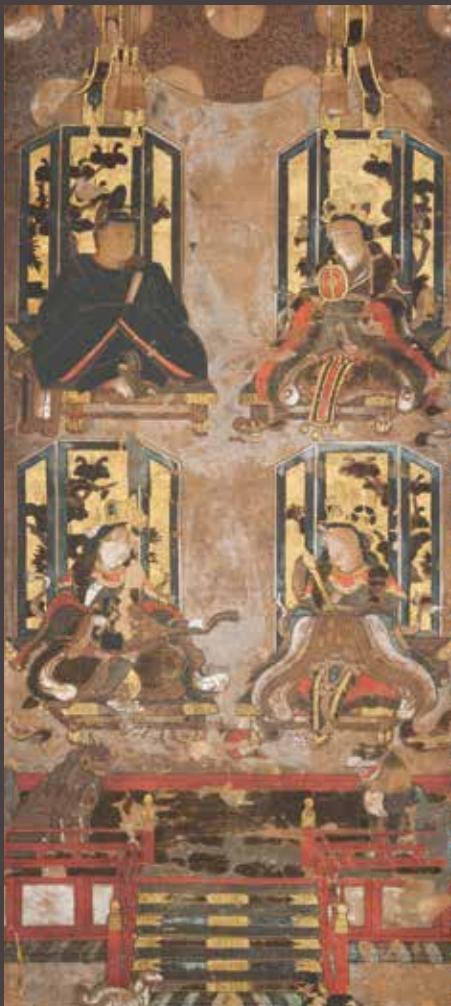
毎年秋には、これらを存分にご覧いただるために、そのうちのいくつを撰んで紹介しています。本年は『三教指帰注集』と『高野雜筆集』です。

この二件はいずれも、真言宗の開祖である弘法大師空海（七七四～八三五）の関係資料です。

『三教指帰注集』は、空海が、自身の出家を忠孝に背くと批判した人々に対し、仏教・儒教・道教を対比して、出家が忠孝に背くものではないことを論じた『三教指帰』の注釈書です。著者は成安（生没年未詳）で、長承一～三年（一一三三～三四）に書写された現存最古の書写本であり、本品が唯一上中下巻揃った完本です。

『高野雜筆集』は空海の遺文を集めた書簡集で、承安元年（一一七一）に書写された現存最古写本です。仏教流布の援助を請う書簡や病氣見舞いの書簡など、その内容は多岐に渡っていて、空海の人と思想がうかがえます。

また、本学の博物館学芸員課程の学生が、企画から展示までを行った「実習生展」を開催しています。あわせてご高覧いただければ幸いです。



「四所明神像」



上／重要文化財 『三教指帰注集』 下／重要文化財 『高野雜筆集』



「空海像」

### 2017年度の展覧会〈予定〉

※都合により変更する場合があります。

#### 特別展

#### 東本願寺と徳川幕府

2017年10月13日金～11月28日火

#### 冬季企画展

#### 日下無倫と楠丘文庫(仮)

2018年1月9日火～2月10日水

京都・大学ミュージアム連携  
University Museum Association of Kyoto

## 大谷大学博物館

Otani University Museum

〒603-8143 京都市北区小山上総町

Tel.075-411-8483 Fax.075-411-8146

[http://www.otani.ac.jp/kyo\\_kikan/museum/](http://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/)

- 地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ
- 市バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路」下車
- 駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。  
ただし、身障者用の車の場合は事前にご連絡ください。

